



平素より十六銀行をご利用いただきありがとうございます。

皆様に、当行の営業の概況や中間決算の状況をご理解いただくため、中間期ディスクロージャー誌を作成いたしました。

さて、金融機関を取り巻く環境をみますと、「ゆうちょ銀行」の誕生などを契機として金融競争のさらなる激化が見込まれており、収益環境は一段と厳しさを増しております。また、金融商品取引法が全面施行され、利用者保護の観点から、従来に増してコンプライアンス態勢の強化が求められております。

当行におきましても、着実な発展を遂げるため、熾烈な競争を勝ち抜き、収益力を一層強化するとともに、健全性のさらなる向上を図っていくことが重要な課題となっております。また、多様化・複雑化するお客様のニーズに的確に対応するためにも、スキルの高い人材を育成するとともにコンプライアンス態勢をより強固なものとしていかなければなりません。

かかる課題に対し、当行は、第10次中期経営計画に基づき、金融サービス業としてお客様に真に満足していただけるよう、サービス・事務・コンプライアンスなど、あらゆる分野における品質の向上に努め、収益力・健全性を兼ね備えた「地域において圧倒的な信頼が得られ、親しまれる銀行」を目指して取り組んでおります。とりわけ、コンプライアンス態勢の確立に向けて内部管理態勢の強化・充実に努めております。

当行は平成19年10月に創立130周年を迎えることができました。これもひとえに株主、お取引先をはじめ、地域の皆様方の温かいご支援、ご愛顧の賜物であり、心より感謝申し上げますとともに、これをひとつの節目とし、将来にわたる継続的な発展を目指し、一層の企業価値向上に邁進してまいります。

皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年1月

取締役頭取

小島 伸夫